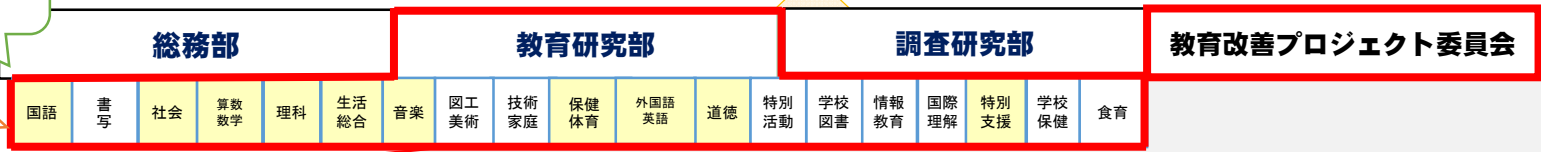


R5年度 名寄市教育研究所

(名寄市の教育課題の解決に向けて)
 名寄市における主な教育課題は、学力・体力の向上、教職員の人材育成、不登校等問題、ICT活用普及、働き方改革の推進です。また学習指導要領の改訂に伴い、学校経営計画の見直しが必要となっています。これらの課題を解決するために、名寄市教育研究所の機能を生かして「ALL NAYORO」で取組を推進します。

各教科班に管理職が所属し、学力・体力向上に向けた協議、研修、アドバイスをします。

学力・体力向上



名寄市総合計画（第2次）後期基本計画 R5～R8年度

V-2 小・中学校教育の充実

1 「生きる力」を育てる教育の推進	2 信頼される学校づくりの推進	3 社会の変化や多様な教育ニーズへの対応	4 安全・安心な教育環境の整備
1 社会に開かれた教育課程の充実 2 確かな学力を育てる教育の推進 3 豊かな心を育てる教育の推進	1 地域とともにある学校づくりの推進 2 教職員の資質能力の向上	1 特別支援教育の推進 2 不登校児童生徒等の支援体制の強化 3 情報教育の充実 4 国際理解教育の推進 5 キャリア教育の推進 6 主権者教育の推進 7 部活動改革の推進	1 学校施設の整備 2 危機管理体制の確立

全小・中学校が一体となった教育課題解決に向けた教育改善プロジェクト委員会の取組

分野	教育経営	教育研究(研修)	教育指導
令和5年度	教育経営の充実に関する研究グループ 【重点】 新名寄版学校経営計画作成とCSの推進及び充実 ■学校経営計画に係る事業の推進 1 名寄市教育推進計画と直結した学校経営計画の作成 2 社会に開かれた教育課程の具体的取組 学校経営計画の見直し	教育研究(研修)の充実に関する研究グループ 【重点】 スクールリーダーの育成と働き方改革の推進 ■スクールリーダー研修会を活用した組織的・計画的な人材の育成 1 スクールリーダー等の育成を図る組織マネジメントや研修等の充実 2 日常教育実践の質の向上に資する戦略的な取組の充実 ■働き方改革の推進 1 学校規模に応じた働き方改革推進のコアチームを中核とした改善プロセスの推進 ※働き方改革の視点 (1) 教職員の意識改革 (2) 課題意識を踏まえた目標設定 (3) 効果の明確化と定期的な検証 (4) その他の実態を踏まえた特色ある取組 人材育成 働き方改革	教育指導の充実に関する研究グループ 【重点】 不登校対策とICTの効果的な活用 ■ICTを効果的に活用する方策 1 学習eポータルを効果的に活用する教育活動の充実 2 タブレット端末の家庭持ち帰りに係る諸課題の解決 ICT活用普及 ■ICTを活用した不登校対策 1 遠隔機材を用いた別室登校の支援 2 遠隔授業の機材活用支援 不登校対策

部活動改革

(部活動改革)

- 1 教職員の意識改革と部活動改革(NAYOROスタイル)の推進 ※教育研究G(働き方改革)と連携

中学校部活動関係担当者
名寄市教育委員会

(教科班と連携)

- 1 調査等の結果を踏まえた分析および研修会等の計画実施
- 2 若手教員のニーズに応じたメンター研修

「小中連携による教職員の資質能力の向上」

「新たな教師の学びの姿」(※「令和の日本型学校教育」を担う新たな教師の学びの姿の実現に向けて)

- ① 変化を前向きに受け止め、探究心を持ちつつ自律的に学ぶという「主体的な学び」
- ② 求められる知識技能が変わっていくことを意識した「継続的な学び」
- ③ 新たな領域の専門性を身に付けるなど強みを伸ばすための、一人一人の教師の個性に即した「個別最適な学び」
- ④ 他者との対話や振り返りの機会を確保した「協働的な学び」

名寄市教育研究所における教育課題の解決に向けた取組を通して、今求められている教職員の資質能力の向上を図ります！